



赤ちゃんが、生まれたばかりのとき立てないのはなぜ

体の発育が十分でないから

生まれたばかりの赤ちゃんは、親と同じかっこうはしていますが、まだ、精神のはたらきも、体の発育も十分ではありません。耳も聞こえが悪く、目もぼんやりとしか見えないといわれています。お乳を吸ったり、あくびなどはしますが、調節のとれた運動は、まだできないのです。

そのため、生まれたばかりの赤ちゃんは、立てないのです。

赤ちゃんが、歩けるようになる順序

赤ちゃんの体が発育し、体の重みがだんだん後ろへかかるようになって、こしの関節の筋肉も発達して、後ろへひっくり返らなくなります。そして、赤ちゃんは立つことや、歩くことができるようになるのです。（監修・保志 宏）

赤ちゃんが歩けるようになるまで

